

平成19年度 学 校 経 営 計 画

広島市立 亀山小学校

学校教育目標 **豊かな心を持ち、たくましく主体的で実践力のある 児童の育成** ～自ら伸びる子～

目指す学校像(ビジョン) 学校は「子どもたちのためにある」ということを前提に、子どもが喜んで登校し、満足して帰る学校を目指す。

目指す子ども像・・・ よく考え、善悪の判断を正しくし、進んで学ぶ子
 情操豊かで明るくだれとでも仲良く協力できる子
 心身ともに健康で、勤労を尊び責任を重んじる子
 素直な心を持ち、礼儀正しく、何事にも一生懸命に取り組む子
 目指す教師像・・・ 教職の厳しさと喜びを認識し、自ら学び続ける教師
 子どもや保護者から信頼され、尊敬される教師
 何ごとにも前向きに、明るい態度で取り組む教師

領域	中期経営計画	短期経営目標	具体的方策
学力の向上 豊かな人間性の育成	基礎基本の定着を図るための指導法の工夫改善に努める。	「わかる授業」のための指導法の研究を進める。	伝え合う力の育成を意識した「書くことの指導」を継続的・計画的に行う。 その時間で「どんな力をつけるのか」を明確にした授業を行う。
		基礎基本の定着を図る。(本校の平均通過率を80%以上にする。通過率30%未満の児童をなくす。)	チャレンジタイムを継続実施し、計算力を高める。 基本的な学習規律の徹底を図る。
	基本的な生活習慣、正しい判断力などを身につけ豊かな人間性の育成に努める。	道徳教育や人権教育等の心の教育を通して、豊かな心をはぐくむ。	朝読書や読み聞かせなど豊かな読書活動によって、読書を楽しむ態度を育成する。 相手を思いやる言葉の指導を通して、温かい人間関係を作る。
		基本的な生活習慣の定着を図る。	気持ちの良い挨拶が交わされる学校にする。 清掃指導の徹底により、責任ある態度の育成を図る。
		積極的に運動能力の向上を図る。	体育の授業、体育的行事、ストレッチ亀山、リズム走の実施や、外遊びの奨励を通して、体力の向上を図る。
	たくましい体や精神力、安全に行動する能力を育成する。	健康安全教育の充実に努める。	廊下・階段を静かに歩行し、安全な生活を送ることができる。 家庭と連携しながら、望ましい生活習慣を身につけさせる。(早寝・早起き・朝ご飯)
		情報の公開を積極的に行う。	学校便り、学年通信、ホームページ等を通して積極的に学校の取組や児童の様子をリアルタイムに伝えていく。
より地域に開かれた学校づくりに努める。		授業参観・行事・「学校へ行こう週間」等で、保護者や地域住民に学校を公開し、意見や要望を聞き、生かしていく。	
まちぐるみによる教育の推進	地域や保護者との信頼関係を深める。		